

コース 45 やひこやましんねんとざん 弥彦山新年登山

リーダー CL K/T
 実施日 平成27年1月8日(木) 天候 曇り時々小雪
 参加者 19 (男性 6 女性 13)
 グレード B上



弥彦山3合目
 下の急カーブ雪崩のつき易い所

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅		7:59	新潟駅1, 荻川3, さつき野2, 新津12, 古津1の各駅乗車
弥彦駅	9:19		途中、例により「杉山店」経由、荷物を預ける
弥彦神社本殿前	9:55	10:05	昨年7日で弓初の日に当たったが、今年はずらして良かった
里見の松	11:00	11:05	新雪2, 30cm下はアイスバーン、コース全体歩き易かった。
弥彦山頂 奥の院	11:55	12:05	9合目鞍部から稜線は強風、山頂は無風、不思議。
里見の松	12:15	12:20	弥彦山を越えた黒雲の寒気団を頭上前方へ見送る。
土産店「杉山」	13:05	14:30	例により、ご馳走と飲みもの、話で盛り上がる
弥彦駅		15:15	土産も買い、幸せな気分一杯でJRに。帰りは一段と打ち解け会話が弾むうちに下車駅へ
新津駅	16:27		

山行等概要 (幹事のコメント)

- 弥彦山新年登山は、先行する前年の「国上山新年登山」に続いてその翌年、つまり平成12年1月から始めて今回で16年目(16回目)になる。以来“冬山登山の是非“について幹事会で論議された際、”弥彦山は良いのではないかと”の話で、中断することなく続いて来た。
- その内、1回だけ、風雪と雷の中での山行があったが、山頂付近に林立するTVアンテナ群を頼りにして、その時も無事実施出来た。今回も、前日(7日)だったら、その時同様になったかも知れないが、実施当日(8日)は、9合目稜線に出るまでは、全く穏やかで、コースの雪の状態もむしろ登り降りし易かった。それと言うのも、全員が滑り止め付き長靴だったせいでもあるが、毎度のことだが、天候対応は難しい。
- 本殿横で登山靴を履いた男女2名の外国人と会う。聞けばニュージーランド人で、山頂へ登るのだと言う。3合目付近で彼等に追いついたが、足元が滑って四苦八苦している。ちょうどそこで単独行の日本女性が一人、アイゼンを装着している。杖の先でそれを射し、「アイゼン」と教え、私の靴裏を指して、「ピン」と言い、“そのような装備が必要だ”と教えつつも、4合目付近でまた難渋している彼等を追い越したがその2人はその後どうなったか? 私達が下山する間、遂に出会わなかったので、引き返したのだろうか、安否を気遣った。



弥彦山山頂(奥の院) 634 (ムサシ) m, さすがこの日は山頂で誰も留まっていなかった